



私 が子どもの頃、競馬場があったのを思い出しました。通っていた福岡中学校が競馬場から近かったのですが、福岡競馬場が廃止された後、馬が走っていたコースを走らされました。

まちの話でもあった、福岡中学校の生徒さんから年賀状をいただきました。ありがとうございます。(春よ来いさん／西福岡／69歳)

私はサンピアがあった頃の記憶があります。が、福津に競馬場があったという事は入庁するまで知りませんでした。実際に馬が走っていたコースを走れたのは貴重な思い出ですね。

年賀状も出す人が少なくなってきたといわれていますが、手作りの年賀状が届くと、より一層うれしく感じますよね。

ふ くつミニバス降雪時の運行についてお尋ねです。1月24日は運休になったようですが、そのために、家族やバスを待つていた人を車で送りました。運休の連絡はどうなっているのですか。タイヤチェーンを付けるなど滑り止めをしながら運行できたと思えます。(Yotakasa／福岡南／77歳)

1月24日は積雪により一部区間で車両がスリップする状況になったため、午前11時30分頃から午後1時まで、ふくつミニバスの運行を中止しました。ミニバスは路線が長く、市内の広い範囲で運行をしているため、利用される地域で問題がなくても運休する場合があります。

知っと〜？

福津弁 Vol.12

まちいと、まけちゃって

まちいと？

(宮司1区) やなぎうちな お柳内 渚央ちゃん

※解説は15ページの下

つ まずいて転んだのでしばらく通院します。

ります。天候などによってやむを得ず運休した場合は駅などの主要なバス停への張り紙や市ホームページでお知らせをしています。お手数ですが、悪天候などで運休が予想される場合は、事前に市ホームページやミニバスの運行業者に確認をお願いいたします。

お問い合わせ 市都市管理課 ☎62・5036 平和タクシー ☎42・0040、福栄タクシー ☎42・0373

た。その壁に「一生燃焼、一生感動、一生不悟、一生勉強、一生青春」という額が飾ってありました。あと3年で90歳になります。が、歳だけ取って1つも実行できませんでした。1回きりの人生だから老いて美しく輝く人生を送りたいと思っていました。(T.Kさん／中央／86歳)

いつもお便りを持ってきていただいています。どうもありがとうございます。直接お話を聞いていると1つも実行できていないなんて思いませんでしたよ。これからもお元気でいてください。

お便り投稿大募集!

「好いとお!福津」は皆さんといっしょに作るページです。13ページの市広報秘書課行はがきやメールなどで受け付けています。お送りいただいた原稿は、紙面の都合により、加筆、修正、短縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんので、ご了承ください。匿名を希望される場合は、その旨を明記してください。

広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、皆さんからのたくさんのお声をお待ちしています。

問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113 E-Mail: info@city.fukutsu.lg.jp

ReadersVoice 読者の広場

好いとお! 福津

読者の声を中心に、みんなと広報広聴係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想はもちろん、市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことなどを掲載していければと考えています。たくさんのお寄せください。



塗 り絵の企画が良かったので、またやってください。(匿名さん)

広報1月1日号の表紙の塗り絵を募集したところ、106点の力作が集まりました。年齢は4歳から94歳まで、遠くは宮城県に住むお孫さんの作品も持ってきてくれた人もいました。たくさんのお投稿ありがとうございました。作品は1月27日から2月9日まで市立図書館のギャラリー

新年のあいさつ ふくつすくすく新春めりえ

2 つのみまもり隊の特集は素晴らしいです。広報紙は良く構成されていると思います。(Worldさん／手光／62歳)

初めて携わった特集が、素晴らしいです。これからは今以上に一生懸命がんばります。ちなみにその後、市うみがめ隊に「みまもり隊の活動のこともっと知りたい」「何か活動のお手伝いができませんか」など、電話や窓口へ問い合わせが数件あったということです。

千潟と里山を守る人たち

ま ちの話の「巫女っちゃん」の記事で「鼎談」という聞き慣れない難しい言葉が使われていました。もっと分かりやすい文章で、思ったのは私だけでしょか。(匿名さん)

広報ふくつの記事は、限られた文字数の中で分かりやすく、できるだけ統一した表現を使うように努めています。その際に新聞社などでも使われている用語集を参考にしながら編集しています。

2人が向かい合って話をすることを対談、3人だと鼎談といいますが、鼎談という言葉も使っている用語集に載っているものでした。確かに聞き慣れず、難しい言葉を使ってしまう。今後、編集する際には、もっと分かりやすい言葉を使うように心掛けていきます。